

## 「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

### 1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。

（個別項目）

- a. 企業間の連携（地場産業であるタオル、綿布製造企業と連携し泉州特有の商品開発と業務連携の推進）
- b. IT実装支援（染色及び開発した糸のナレッジデータベース化を行い適正に対応）
- c. 業務効率化（継続的な設備投資を行い常にカイゼンを行いオピニオンリーダーを目指す）
- d. 3Rエシカル（製造企業から排出される残糸を有効活用しB2Cへの販売でゼロエミッションでの環境循環型社会を目指す）

### 2. 「振興基準」の遵守

親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行（下請中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

#### ①価格決定方法

不合理な原価低減要請を行いません。取引対価の決定に当たっては、下請事業者から協議の申入れがあった場合には協議に応じ、労務費上昇分の影響を考慮するなど下請事業者の適正な利益を含むよう十分に協議します。取引対価の決定を含め契約に当たっては、親事業者は契約条件の書面等による明示・交付を行います。

#### ②在庫コスト負担

当社はC2Mのモデルを実施すべく無在庫での事業展開を行います。

#### ③手形などの支払条件

当社が使用する染料や副資材及び機材等仕入代金は、必ず現金にて支払います。

#### ④知的財産・ノウハウ

知的財産取引に関するガイドラインや当社保有の契約書及び守秘義務契約書に基づいて取引を行い、片務的な秘密保持契約の締結、取引上の立場を利用したノウハウの開示や知的財産権の無償譲渡などは求めません。

### ⑤働き方改革等に伴うしわ寄せ

取引先も働き方改革に対応できるよう、下請事業者に対して、適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更を行いません。災害時等においては、下請事業者に取引上一方的な負担を押し付けないように、また、事業再開時等には、できる限り取引関係の継続等に配慮します。

### 3. その他（任意記載）

上記以外で、地場産業の維持発展に貢献するような内容であれば、下請け企業及びアライアンスパートナーと協議の上、お互いが利益を確保し適正な売上を確保する

2023 年 4 月 10 日

阪南チーズ染晒協同組合

企 業 名

代表理事 甚野 祐宏

役職・氏名（代表権を有する者）

（備考）

- ・本宣言は、（公財）全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。